

第 76 回政策研究大学院大学経営協議会議事要旨

- 日 時 : 2019 年 6 月 27 日 (木) 15 : 30 ~ 16 : 56
- 場 所 : 政策研究大学院大学 会議室 3A
- 出席者 :
 - 〔学外委員〕
石田委員、嶋津委員、名取委員、長谷川委員、林(康)委員、板東委員、藪中委員
 - 〔学内委員〕
田中学長、横道理事・副学長、小島理事、高梨副学長、道下副学長、宇佐美監事、林(礼)監事、渡邊大学運営局長
- 欠席者 :
 - 〔学外委員〕 今井委員、奥委員、林(文)委員
 - 〔学内委員〕 増山理事・副学長、園部副学長、角南学長特別補佐

I. 審議事項

1. 2018 年度決算報告

大学運営局長から、2018 年度決算について、財務諸表(損益計算書)の概要、及び奨学寄附金受入状況等の説明があり、これを了承した。

2. 2018 事業年度に係る実績報告書について

大学運営局長から、2018 事業年度に係る実績報告書の概要等について説明があり、これを了承した。

◆学外委員からの主な意見は以下のとおり。(○:学外委員、△:本学)

- : KPI について、本学がアジアやグローバルでどのような位置づけなのかということ客観的に確認し、目標を定めるということがあってもよいのではないか。
- △: 今後、独自のランキングの作成、ベンチマークとなる国内外の機関の調査やアジアを中心とする開発途上国での本学に対する客観的な評価を確認することができるか検討したいと考えている。
- : 国立大学法人評価の基準について、以前も議論にあったが本学自ら指標を提示するという必要ではないか。
- △: 大学のミッションに照らして評価基準を設定する必要があることは大学として個別の機会や国立大学協会での議論においても常々発言しているが、各大学のミッションが異なるため共通指標の設定が難しい状況がある。

3. その他

特になし。

II. 報告事項

1. 2020 年度概算要求について

大学運営局長から、2020 年度概算要求の概要についてについて報告があった。

2. その他

特になし。

Ⅲ. 協議事項

1. フィリピン同窓会について

横道理事から、6月21日にフィリピン・マニラで開催した同窓会の概要及びこれまでの国内外の同窓会開催・組織化の実績について報告があった。

2. 2018年度施設貸出実績について

大学運営局長から、2018年度施設貸出実績について、想海樓ホールの稼働状況、収支状況等の報告があった。

◆学外委員からの主な意見は以下のとおり。(○：学外委員、△：本学)

- ：大学運営において、施設貸出収入は財政基盤を拡充する方法として非常に重要である。日本の国の施設の貸出は海外に比べて保守的な傾向にあり、無制限というわけにはいかないが、本学の立地、施設を活かした活用方法を検討する必要があるのではないか。
- ：民間や利用者にとってはセキュリティのレベルも利用を検討する際の要素になる。どの程度の設定とするのかを明確にする必要があるのではないか。
- ：セキュリティを厳しくすることで利用者の利便性が損なわれることがないように留意する必要がある。
- ：講演会でホールを使用する場合には、講演後懇親会を開催するというのが通常の流れである。懇親会の会場として利用する際のルールについても明記したほうが良いのではないか。
- ：運営を外部に委託するというのも選択肢の一つではないか。
- ：パンフレットには、施設の利用可能時間などもう少し詳細を掲載したほうが良い。
- △：ご指摘いただいた点も含め、今後利用者の不便がないように整備していきたい。

以上